

【安武 玄晃】

病をきっかけに16歳より本格的にアルトサックスを始める。2007年、スムーズジャズ&ゴスペルジャズの聖地米国はLAに初めて渡り、世界トップクラスの音楽を間近で聴いて心と体で体験しスピリットが変えられる。

2009年、ダイアナロスやスティーブワンダーと共演した世界最高峰SAX奏者Ron Brown氏へ正式に弟子入り認められ師事。

2010年、Ron Brownプロデュースによるデビューアルバム「Break Through」を全国リリース。ロサンゼルスにて全収録。

2011年～2019年、日本の第一線で活躍するミュージシャン[G.マサ小浜、G上條頌、Ba.滝元堅志、D.坂東慧(T-SQUARE)、D.平陸、D.高田真、Key.カズ加藤、Key.石田まり、Vo.和田昌哉]等の協力により安武玄晃コンサートを東京BLUES ALLEY JAPAN、博多Gate's7にて毎年行う。

2013～16年、落語界屈指の立川一門「立川生志」・「立川志の輔」高座にてゲスト出演。

2016年、デビュー作「Break Through」がYahooショッピング「アーリーJazz部門」の10月売上げランキングで1位を獲得。

2016年11月24日、アルバム「GREAT LOVE」リリース。Dwayne「Smitty」Smith(世界的サックス奏者Boney Jamesの現バンドマスター&ベーシスト)のプロデュースにより米国ロサンゼルスにて全収録。

2015年～、「思い出がいっぱい」元H2Oの中沢けんじ氏の35周年コンサートにてゲスト出演。2019年6月、日本人サックス奏者としては初の聖歌・讃美歌集アルバム「At The Cross」を全国リリース。

2021年11月、コーラスグループ・サーカスのコンサートにてゲスト出演。2021年12月、「異邦人」久保田早紀氏(元久米小百合)と共演。2022年5月、長年愛用している、サックスの世界3大メーカー「Yanagisawa」(柳澤管楽器株式会社)とエンドース契約し、ヤナギサワアーティストとなる。

新型コロナウイルス感染症対策について

ご来場の際には、下記の「ご来場の皆様へ」「感染予防措置について」を必ずご確認の上、ご来場いただきますようお願いいたします。

ご来場の皆様へ

- ご来場の際は、マスクの着用をお願いいたします。
- ご来場前に、検温など体調管理のご協力をお願いいたします。
発熱、咳などの症状がある場合は、体調を最優先いただき、ご来場をお控えください。
- 手洗いや手指消毒、咳エチケットのご協力をお願いいたします。
- 入退場の際に可能な限り間隔を広くお取りいただき、人と人との十分な間隔をとってください。
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある方や疑いのある方は来場をご遠慮ください。
- 新型コロナウイルスの感染拡大状況によってはイベントを中止する可能性があります。
中止または延期の場合はHPなどでお知らせいたします。

感染予防措置について

- 非接触式体温計での検温を行います。検温の結果37.5度以上の発熱が認められた方は大変申し訳ありませんがご入場をお断りいたします。
- ホール内は常時空調設備を稼働させますが、換気を優先するため十分な空調効果が感じられない場合がございますのでご了承ください。
- 館内設備・備品の消毒・清掃を強化しています。

ご理解とご協力をお願いいたします。

マスク着用



体調管理



除菌・消毒



換気



間隔をとる

